

公表

保護者等からの事業所評価の集計結果

事業所名	こどもプラス加古川教室
------	-------------

公表日 2026年 2月 18日

利用児童数 58

回収数 45

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
環境・体制整備	1 こどもの活動等のスペースが十分に確保されていると思いますか。	44	1	0	0	・運動できるスペースと別に、落ち着ける場所も確保してあると思います。 ・こどもがのびのび体を動かせる ・子供たちが楽しく過ごすには十分なスペースだと思う。一人で集中する必要がある場合には隔離されたスペースもある。 ・運動ができるスペースがあるので身体を動かしてよいです。	総面積149㎡を要し、運動スペース(78㎡)や多目的スペース(15㎡)など療育目的に応じ、パーティション等を利用して適切なスペースを確保しております。 保護者の方々に来所していただける機会(保護者会やイベント)等を増やし確認いただけるようにしていきます。
	2 職員の配置数は適切であると思いますか。	39	1	0	5	・先生方の人数がふえてあんしんできるのでいいとおもいますが、その分連絡などが行き届いていないところも感じます。 ・子供たちの状況にもよるのでわかりません ・職員さんが満遍なくいらっしゃるので安心 ・様々な資格をお持ちの先生方で安心してあつげられます ・しゅうだんせいかつ、こべつしどうどちらにもたいおうしてもらえる ・たくさん先生がいるので安心できます	今まで同様、お便りなど広報にてお知らせしていきます。 なお、当教室は人員配置基準の遵守はもとより、より専門性を高める人員配置を行っています。心の発達への支援を中心に、精神科勤務経験のある看護師や精神保健福祉士。公認心理師・保育士・作業療法士など、多職種が多方面からより良い支援を検討し実施しております。 連絡など正確に共有できるよう努力してまいります。できましたら、HUGのメールなど文書にてご連絡いただけますと助かります。
	3 生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっていると思いますか。また、事業所の設備等は、障害特性に応じて、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされていると思いますか。	41	2	0	2	・子供でも分かりやすいように環境づくりがされていると思います ・シンプルな構造で分かりやすいと思います	車いす対応の広いトイレをはじめ、完全バリアフリー化の教室です。運動しやすい広さのスペースとパーティション等を利用して多目的に個別スペースを作るなど、状況に応じ変化させています。個々の特性をしっかりと捉え、その子に合った環境を整備をしています。 本日の予定など視覚的に分かりやすく表示しています
	4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっていると思いますか。また、こども達の活動に合わせた空間となっていると思いますか。	33	9	1	2	・常に清潔感があり、きちんと整えられていると思います ・衛生面でいえば学校帰りのよごれた服や靴下なので、手洗いうがいがかかせないですね	毎日の清掃や衛生管理はもとより、共有するものを少なくし、ペーパータオルなどを使用して清潔を保っています。子ども達がリラックスできるよう、広い空間と狭い空間を取り混ぜ状況に応じ安心してできる空間を確保しています。また、看護師を中心に徹底し感染防止に努めています。看護師による指導のもと、利用児童も含め認識の向上を図っています。
適切な支援の提供	5 こどものことを十分に理解し、こどもの特性等に応じた専門性のある支援が受けられていると思いますか。	42	2	0	1	・特性を含め、その子自身のことを理解して支援していただいていると感じます ・熱心な取り組みをしてくれている	日々の観察・情報収集と、保護者の方と面談を行い、そこから得た情報も含めたニーズや課題を分析し、子供の特性や子供の状態に合わせて多職種の専門性のある支援を行っています。
	6 事業所が公表している支援プログラムは、事業所の提供する支援内容と合っていると思いますか。	45	0	0	0	・おおむね該当すると思います ・支援プログラムがきちんと明示されている ・様々な体験ができています	ホームページにて公表している支援プログラムを基本に、個人の特性や状態に応じて支援しています。
	7 こどものことを十分理解し、こどもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支援計画や放課後等デイサービス計画(個別支援計画)が作成されていると思いますか。	42	3	0	0	・相談員さんも含めて担当者会議も定期的にあり、保護者の意見も取り入れたうえで作成されていると思います ・発達支援が必要な児童への支援について専門知識を持って活動してくれる	日々の観察・情報収集と、保護者の方と面談を行いそこから得た情報も含めたニーズや課題を多職種により多面から分析を行い計画を作成しています。また子供の状態に合わせて適切な時期に計画をその都度作成しています。
	8 放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」で示す支援内容からこどもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されていると思いますか。	39	3	0	3		ガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」で示す支援内容から適切な項目を選択し、具体的な支援を設定しています。
	9 放課後等デイサービス計画に沿った支援が行われていると思いますか。	44	1	0	0		毎日のミーティングにおいて、前回はこんな状態であったので、そのため今日はこのように計画に沿って支援しようと話し合っています。そのため各一人づつに合わせた計画に沿った支援の実施を行っています。

	10	事業所の活動プログラムが固定化されないよう工夫されていると思いますか。	42	2	0	1	・室内での活動や外出、季節ごとのイベントなど工夫されていると思います ・楽しそうなプログラムばかりです	月間カレンダーにより活動プログラムを作成し、毎日担当者を変えながら、固定化しないようにしています。また運動・医療知識・手話・絵本読み・音楽・創作活動・料理など、職員の得意な分野での活動も行い工夫をしています。
	11	放課後児童クラブや児童館等との交流や、その他地域で他の子どもと活動する機会がありますか。	12	8	10	15		交流は行っていません。芸術祭や、夏祭りなどの行事に際し、家族やお友達家族等との交流を実施しました。今後、地域行事や活動への参加も検討していきたいと思っています。
保護者への説明等	12	事業所を利用する際に、運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。	44	0	1	0	・最初に丁寧に説明していただきました	重要事項説明書により、丁寧に説明しています。また、報酬改定など変更時も書類により説明し、保護者来室時や送迎時に説明しています。
	13	放課後等デイサービス計画を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。	39	1	3	2	・丁寧に説明していただきました	面談時になどに、説明を行っています。より具体的にニーズの確認を行います。
	14	事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行われていますか。	44	1	0	0		ペアレントトレーニングは現在行っていませんが、保護者の対応力の向上を図るため、連絡帳による相談や、電話及び訪問相談に応じて支援しています。
	15	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの健康や発達の状況について共通理解ができていると思いますか。	42	3	0	0	・時間の制限を受けずに親から連絡できるHAGの導入はとてありがたいです。一方で事業所の方にご負担をかけてしまっていると思っているので、利用者負担の加算など検討していただくと私たち親は気兼ねなくもっと相談しやすいです。検討をお願いします ・活動報告書で確認しています	保護者との各種伝達のスピード化のために電子システムHUGを導入し、スマホアプリ形式で、タイムリーに共通理解ができるようにしています。
	16	定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。	41	2	0	2	・定期的な面談に加えて、急な相談でもアドバイスをくださいます ・HAGでいつでも質問、連絡ができるのありがたい ・面談して現状報告を受けています	子どもの変化を捉え、保護者への悩みの問いかけや、保護者からの相談に都度対応及び助言を実施しています。
	17	事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。	44	0	0	1	・先生方が共感してくれているのでありがたいです	対人援助の基本となる「バイスティックの7原則」(1.個別化の原則 2.意図的な感情表出の原則 3.統制された情緒的関与の原則 4.受容の原則 5.非審判的態度の原則 6.自己決定の原則 7.秘密保持の原則)を規範として職員研修を実施し、自分の行動などを振り返るようにしています。寄り添うことを大切に日々向上心をもって対応していきます。
	18	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により、保護者同士の交流の機会が設けられるなど、家族への支援がされているか。また、きょうだい向けのイベントの開催等により、きょうだい同士の交流の機会が設けられるなど、きょうだいへの支援がされていますか。	39	5	1	0	・保護者会などはありませんが、きょうだい同士の交流はないです ・秋祭りなどは兄弟も参加できて、楽しんでいます。	保護者会に参加いただいた方のアンケートで、保護者同士が悩みを共感しあったり、情報を交換できたりできる場所や機会が少ないとの意見があり、今年度はハープ講習会と茶話会を開催しております。また、芸術祭や、夏祭りなどの行事に際し、家族やお友達家族(兄弟を含む)等との交流を実施しました。
	19	こどもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、こどもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。	42	2	0	1	・いつもすぐに相談を受けてくださいます ・いつも対応して下さっています。	重要事項説明書にて説明時、相談支援については詳細に説明しております。HAGからの相談も多く、迅速に対応しております。
	20	こどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。	43	0	1	1		対人援助の基本となる「バイスティックの7原則」を規範として、こどもや保護者に寄り添い、意思の疎通や情報伝達を行っています。
	21	定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果をこどもや保護者に対して発信されていますか。	43	1	0	1	・アプリがあるので便利です！	保護者との各種伝達のスピード化のために電子システムHUGを導入し、スマホアプリ形式で、タイムリーに共通理解ができるようにしています。各種情報、行事予定や利用申し込みなどもHAGにて一元化しています。
22	個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。	41	3	0	1	・秋祭りなどは名札を外しておけば良かったです。	個人情報については細心の注意を払っています。	
非常時	23	事業所では、事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等が策定され、保護者に周知・説明されていますか。また、発生を想定した訓練が実施されていますか。	36	3	0	6	・緊急時のシミュレーションや勉強会がスタッフ間でされているかはわからない	対応マニュアルの策定は行っています。来所時には閲覧は可能です。保護者会等の場で説明していきます。
	24	事業所では、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練が行われていますか。	38	1	0	6		12月と3月に実施。火災、地震、津波など様々な想定で実施。また、1月は阪神淡路大震災、3月には東日本大震災の体験談を交え、子供たちに当時の状況を伝えています。

同等 の 対 応	25	事業所より、こどもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。	41	0	0	4	BCP事業継続計画及び緊急時対応マニュアル、防犯マニュアルにおける計画の周知や見直しを行い、こどもの安全確保を第一に考えています。
	26	事故等（怪我等を含む。）が発生した際に、事業所から速やかな連絡や事故が発生した際の状況等について説明がされていると思いますか。	38	0	0	7	・事故が発生していない 利用時のトラブルやケガ、体調の変化については、都度状況判断し小さなことでも状況および対応を報告しています。緊急を要する事故の場合は速やかに保護者に報告し処置を講じます。
満 足 度	27	こどもは安心感をもって通所していますか。	41	3	0	1	安心安全な居場所として、信頼関係を築き情緒の安定のため寄り添いながら支援しています。
	28	こどもは通所を楽しみにしていますか。	36	8	1	0	・日によって違います ・仲良しのお友だちがいたり、楽しみな行事がある時は喜んでいます。 ひとり一人が自分の判断で決定することを尊重し、運動、工作、絵画、勉強、などの得意なことをひきのばすよう支援しています。楽しく通っていただくことが一番大切な事と認識しています。
	29	事業所の支援に満足していますか。	41	4	0	0	・いつもありがとうございます。楽しく通っており、自宅でも学校でも落ち着いて過ごせています。 ・いつもありがとうございます ・とても満足して利用できている ・ありがとうございます！ 子供たちの状況や、家族の方の不安や思いをしっかり受け止め寄り添い、誰もが相談しやすく、子供たちの現在および将来において「いきづらさ」を感じていることや感じるであろうことを、子供たちや家族の方々と一緒に考え、対応できる力を育て、自立できるよう支援をしています。